

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	理学療法総合演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時間	後期	教室名	303
担 当 教 員	荒木 将平 他	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院、介護老人保健施設に勤務経験あり。臨床実習指導者としての経験もある。			
《授業科目における学習内容》						
臨床現場での理学療法に関する最新のトピックスを知り、様々な出来事とその対応策を学ぶ。また、理学療法士の役割とニーズを探索し、新しい職域の開拓につなげることを目的とする。						
《成績評価の方法と基準》						
各領域ごとの筆記試験や技術演習、グループワーク 等の総合的な評価を行う						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
医療業界や理学療法分野、地域医療など幅広い視点に加え、基礎的な知識や理学療法の専門知識を整理しておく						
《履修に当たっての留意点》						
基礎的な知識や専門知識を整理し、グループディスカッションでは積極的な意見交換を行う						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	理学療法とその関連分野について説明できる	配布資料	医療業界や理学療法分野、地域医療など幅広い視点に加え、基礎的な知識や理学療法の専門知識を整理しておく	
		各コマに おける 授業予定	オリエンテーション(理学療法とその関連分野)			
第 2～6 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	運動器障害のトピックスについて説明し、必要な評価項目や評価技術を身に着け、症例について考察できる。	配布資料	医療業界や理学療法分野、地域医療など幅広い視点に加え、基礎的な知識や理学療法の専門知識を整理しておく	
		各コマに おける 授業予定	理学療法アプローチ1 (運動器障害領域のリハビリテーション最新トピックス)			
第 7～11 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	脳血管疾患のトピックスについて説明し、必要な評価項目や評価技術を身に着け、症例について考察できる。	配布資料	医療業界や理学療法分野、地域医療など幅広い視点に加え、基礎的な知識や理学療法の専門知識を整理しておく	
		各コマに おける 授業予定	理学療法アプローチ2 (脳血管疾患領域のリハビリテーション最新トピックス)			
第 12～16 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	内部障害のトピックスについて説明し、必要な評価項目や評価技術を身に着け、症例について考察できる。	配布資料	医療業界や理学療法分野、地域医療など幅広い視点に加え、基礎的な知識や理学療法の専門知識を整理しておく	
		各コマに おける 授業予定	理学療法アプローチ3 (内部障害領域のリハビリテーション最新トピックス)			
第 17～20 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	ウイメンズヘルスのトピックスについて説明し、必要な評価項目や評価技術を身に着け、症例について考察できる。	配布資料	医療業界や理学療法分野、地域医療など幅広い視点に加え、基礎的な知識や理学療法の専門知識を整理しておく	
		各コマに おける 授業予定	理学療法アプローチ4 (ウイメンズヘルス領域のリハビリテーション最新トピックス)			

